

# あおぞら21



令和元年度一般会計補正予算可決（6月会議）…	2
町長1期目の実績と総括は（一般質問）………	3

表紙：認定こども園滝尾幼稚園新園舎落成記念の式（7月19日）

6月定例会  
令和元年7月31日  
No.142  
熊本・みぶね町議会

# 令和元年度一般会計補正予算可決

一般会計歳入歳出総額 106億5,852万円

6月会議を6月13日から18日まで開催し、令和元年度一般会計補正予算を含む議案等14件を審議採決した。また、一般質問には5人が登壇した。

## 6月議会で決まったこと (6月13~18日)

議案号数	簡易議案名	概要	質疑・討論の有無	採決結果
報告6	専決処分の報告について	税条例、国税条例の改正	有	報告
報告7	繰越明許費繰越計算書について	繰越した事業の計算書	有	報告
報告8	事故繰越し繰越計算書について	繰越した事業の計算書	有	報告
議案2	財産の取得について	上高野地区災害公営住宅の買取りによる財産取得契約	有	全会一致で可決
議案3	町道の路線認定について	路線番号160号 牛ヶ瀬線	有	全会一致で可決
議案4	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び一部変更について	加入団体の脱退に伴う一部変更	有	全会一致で可決
議案5	御船町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	介護保険法施行令改正に伴う改正	有	全会一致で可決
議案6	御船町単独住宅管理条例の制定について	単独住宅設置に伴う制定	有	全会一致で可決
議案7	令和元年度御船町一般会計補正予算(第2号)について	土木費等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 10,658,518千円	有	全会一致で可決
議案8	令和元年度御船町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	総務費に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 2,345,826千円	無	全会一致で可決
議案9	令和元年度御船町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について	総務費等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 2,078,159千円	有	全会一致で可決
議案10	令和元年度御船町緑の村運営事業特別会計補正予算(第1号)について	総務費に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 25,738千円	有	全会一致で可決
議案11	令和元年度御船町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	総務費等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 615,954千円	有	全会一致で可決
議案12	令和元年度御船町水道事業会計補正予算(第1号)について	建設改良費に係る補正予算 予算総額 資本的収入及び支出 収入 105,294千円 支出 272,883千円	有	全会一致で可決

## Q 町長1期目の実績と総括は

A 評価はできない 地震の影響で見直しが必要



福本 悟 議員

4年間の成果とその課題は

**藤木町長** 防災行政無線の整備が完了。自立した行財政の運営のための企業誘致やふるさと応援寄付金の強化にも取り組んだ。また、学校給食センターが完成し稼働している。しかし、被災者の生活再建を最優先として、また、道路や水道などのインフラの復旧に全力で取り組んできた関係から施策については、大幅な見直しを迫られたものもある。

町長としての評価はどうか

**藤木町長** 熊本地震にかかる復旧・復興を最優先の関係から、点数はつけられない。

成果と課題について、公表は

**藤野総務課長** 公表はしていない。

2期目の公約を町民にどのように伝え、実行に移されるのか

**藤木町長** お伺い行政のなかで役場から地域へ足を運び、

地域の課題等を把握して住民サービスの提供に取り組んでいく。

町民に寄り添うまちづくりとは

**藤木町長** 町民みなさまの目線で、立場に立って考え対応する。

**福本議員** 前例にとらわれず、町民みなさまの意見や要望を町に反映させる仕組みをぜひつくっていただきたい。

## Q 町民全体を巻き込んだ防災訓練の計画は

A 今年の秋ごろ実施予定

震災で得た経験や教訓を風化させないため、今後の防災対策についてどう考えているか

**藤木町長** 熊本地震災害記録誌、洪水浸水想定区域、氾濫想定区域、土砂災害危険区域、避難所などを地図上に示した総合防災マップを全戸に配布した。

指定緊急避難場所及び指定避難所はどのような施設でその数は

**藤野課長** 指定緊急避難場所は、一時的に非難するための施設で34施設。指定避難所は、一定期間の避難生活を送るための施設で29施設となる。

町民全体を巻き込んだ防災訓練の計画はないか

**藤木町長** 今年の秋ごろ、防災行政無線を活用した訓練を計画している。

防災行政無線の間こえない地域（世帯）はないか

**藤木町長** 距離や障害物等により音声が届かない地域がある。

防災行政無線の事業費と概要は

**藤野課長** 総事業費は約8億6千万円。親局3局、中継局1局、簡易中継局6基、屋外拡声子局103基及び防災カメラ4基などを整備。

無線の間こえない地域や聞き取りにくい地域への対応は

**藤野課長** 調査を行い、確実な情報の伝達に取り組んでいく。

**福本議員** 迅速で正確な情報の伝達は町の重要な責務であり、すべての町民に漏れなく情報の提供ができるよう早急な対策を取っていただきたい。



御船町地域防災計画



# Q 控訴取り下げは選挙公約か

## A 文書はないが公約である

田上 英司 議員

**田上議員** 住民訴訟裁判の控訴取り下げは選挙公約だったのか。

**藤木町長** 27年4月選挙戦当時の口頭のみ発言で文書は存在しない。

**田上議員** 前町長との事務引継ぎで竹バイオマス裁判を引き継いだのか。

**藤木町長** 裁判に関し、考え方や立場ともに引継いではない。

**田上議員** 住民訴訟控訴取り下げ理由書の作成者は。

**藤木町長** 事務方へ指示し、私が作成している。

**田上議員** 住民訴訟の控訴審取り下げは町長の判断一存であったのか。

**藤木町長** 住民対町の構図を早急に解決する必要から取り下げた。

**田上議員** 私の一存で取り下げたとの発言の重み、反響は大きく、新たな展開を生じさせる。今後の町政にも悪い影響を与えることは必至だから取り下げるべきでないとの要望書が町長・議会・議員各位に出されているが、その扱いは。

**藤木町長** 27年8月6日付けで要望書の提出があっているが、8月13日の議会に諮り取り下げた。

**田上議員** 住民訴訟控訴審第2回口頭弁論を無視し、審議未了のまま取り下げている。

前町長の弁明の機会を奪っ

たもので民主主義の根幹を揺るがす重要な問題だ。

**藤木町長** 町長選挙で町政の負託を受けたので、町民の意見を尊重し、施策に反映し実行していくことが民主主義と考える。

**田上議員** 取り下げは個人の権利を侵害している。新たな損害賠償請求事案に発展する。争いは争いを生む。町は二分され笑顔どころか争いの町となり、禍根を残す。

当時の議会の責任は。

**藤木町長** 本件は、一審で判決が言い渡されている。よって議会に責任が及ぶものではなく、公金を違法に支出した山本元町長個人に損害賠償の責任がある。

**田上議員** 行政の品格と品位は。

**藤木町長** 反問権の執行。

田上英司議員の考え方は。

**田上議員** 議会は二元代表制。行政に仲良しクラブを作ったり、藤木町長は白分の支持議員のみに事前に議案書を教えてイエスマンを作ったり、議員を色分けするなど行政のトップとして議会を私物化するなど不適切で言語道断。住民目線の全体の奉仕

者としての自覚が必要である。

**藤木町長** 行政での品格と品位は、住民への丁寧な対応、住民に寄り添う姿勢と思っている。

**田上議員** 行政が永々と努力して町の発展のため、町民のためにと頑張ってきたことも行政であればこそその努力で、司法と行政の立ち位置は当然に違い、司法の常識は時としては行政の非常識になり、行政上の問題は行政で解決すべき問題である。竹会社への3億円の債権放棄をしたにもかかわらず、町民との争いをなぜ続けるのか理解不能、政治的背景をもって魔女狩り的な個人攻撃をなくし災害復興に全力を傾注すべきであり、今後とも更なる竹バイオマス裁判問題の検証を行う。

(15項目の一般質問を行った。)



熊本地方裁判所

出典：フリー百科事典 Wikipedia  
 著作権者：Motoki-ji, CC by-sa-3.0, ([https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/1/17/Kumamoto\\_Prefecture\\_Courts.jpg](https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/1/17/Kumamoto_Prefecture_Courts.jpg))

# Q 財政健全化及び創造的復興のためにも必要な投資を

A 企業誘致を起爆剤とし、未来に向けた素晴らしい御船町を作り上げていきたい

福永 啓 議員



**福永議員** 町の財政の現状、課題及び今後をどのように分析し、どのような対策を計画しているのか。また、町が創造的復興を果たす上で、必要な財政健全化施策とはどのようなものか。

**藤木町長** 熊本地震の影響により予算規模も大きく膨らんでいる。国・県による財政支援はあるものの地方負担分もあるため、わずかな負担割合でも、本町のような財政基盤の脆弱な自治体にとっては大きな負担となっている。中長期財政計画の定期的な見直しを実施し、町の財政状況を把握していく必要がある。創造的復興とは、単に震災前の状態に戻すのではなく、未来に向けたよりよい町づくりを成し遂げるものであり、そのためにも、国・県に頼らず町の自主財源を確保することは必要不可欠であると考えている。企業誘致を起爆剤として新たな雇用を生み、移住定住を促進し、未来、御船に向けた真に必要な施策に取り組んでいく。

**福永議員** 御船町の財政状況に関する主な指数を全国と同規模自治体と比べれば、実質公債費比率は良いが、経常収支比率・財政力指数・将来負担率の数値が良くない。どのように認識しているのか。

**野中副町長** 実質公債費比率は、28年度決算で5.9%と低く、高い財政規律のもと、大型のハード整備を抑えた堅実な財政運営がなされていることが伺える。経常収支比率・財政力指数については確かに同規模自治体の全国平均より低い、県内では平均程度。将来負担率はやや高いが、町を家計に例えると年収と同規模程度の借金があるという数値なので、さほど心配することはないと思っている。

**福永議員** 厳しい財政状況の中ではあるが、自主財源確保のための投資は必要ではないか。また、教育・文化・芸術に関する投資も財政に対する波及効果が見込めるので必要ではないか。

**坂本企画財政課長** 自主財源の確保につながる投資は非常に重要なため、現在、企業誘致を最優先に投資している。開業すれば将来的に、法人税、

固定資産税の増加や新規雇用による住民税の増加、移住定住による固定資産税の増加、地元企業が活性化し自主財源の大幅な増加などが考えられる。ふるさと納税対策や地域おこし協力隊の積極的受け入れも行っていきたい。

**井上農業振興課長** 地籍調査についても令和3年度から班体制の強化を図り調査範囲を拡大していく。

**島田復興課長** 町営住宅跡地についても出来るところから売却していきたい。

**沖社会教育課長** 御船における芸術・文化の創造が、多くの人々を誘引し、そのことによる経済的な二次効果をもたらすのではないかと考える。

**西本学校教育課長** 子どもの教育のため本町を選び、町外から転入していただけるよう努めたい。





# Q通学路の危険箇所対応は

## A関係団体と安全点検を行っている

田上 忍 議員

### 新学習指導要領対策は

**藤木町長** 生きる力に加えて新しい時代を見据えた主体的、対話的な深い学びを身につけさせる。知・徳・体の教育、地域未来塾や放課後子ども教室等に加え、英語教育の充実、地域学校協働活動、英語劇などの活動を推進する。教育環境としてのICT機器やエアコンの整備、学力向上のため新学力検査の導入などを行う。

### 新教科に対する準備は

**西本課長** 3・4年生にも英語教育が入るので3年前から英語指導主事、英語教育指導員を配置している。

来年度からは、町内すべての小学校で低学年から必要に応じて英語教育をスタートさせる。

**田上議員** プログラミング教育はどうする。

**本田教育長** 御船町も遅れをとってはならない。プログラミング教育に詳しい人材を講師として教職員への研修を行う。

### ICT教育のハード面は

**西本課長** すべての小学校に1クラス分のタブレットと電子黒板1基を整備し終えた。教師用公務パソコンも更新しICT環境を整えている。

**田上議員** 電子黒板の活用はどのようにしているか。

**西本課長** 多機能の電子黒板

が現在あまり活用されていない。電子黒板ありきではなく、プロジェクターや実物投影機など、学校現場の声を反映させる形で整備していきたい。

### 教職員の働き方改革は

**本田教育長** うまくいっていない。過労死ラインを超えている教職員がいるので教育委員会から指導をしている。各学校には毎月の校長会を通して指導をしている。

### トイレの洋式化、ドライ化は

**西本課長** 小学校のトイレの洋式化は、和式1基、洋式3基に改修工事を行っている。中学校のトイレは建物の寿命化計画をふまえ全体工事の中で改修を考える。

### 通学路の危険箇所対応は

**藤木町長** 定期的に関係団体と合同の安全点検を行っている。日頃から相談や報告があり次第、点検の上対応するよう教育委員会に指示をしている。

### 熊本地震で被災した通学路の復旧状況は

**西本課長** 熊本地震対応分は道路管理者で対応済である。

**田上議員** 西木倉の郵便局から先の歩道はどうするのか。

**野口課長** 建設課にも連絡がきており即舗装業者に手配をした。早急に復旧に向け対応していく。

### 通学路の防犯灯設置は

**藤野課長** 各地の防犯灯は地元が設置し電気代は町が負担する。通学路等であれば現地の調査等も行いながら検討する。

### 六反田から下辺田見の通学路で水路に蓋をしてほしいと陳情のあった箇所は怎么样了か

**野口課長** 令和元年度に予算要求を上げたが予算査定で落とされた。継続して要求していく。

**田上議員** 自転車通学生が落ちたとの報告も上がっている。その点を考えて欲しい。

**藤木町長** 地元の要望は認識しているが現状的には復旧事業を優先している。

### 不審者対策は

**本田教育長** 報道等で児童が刃物を持った男に襲われるという事件が起きたが、あの事件に対する対処の仕方は結論は出ない。通学路の安全点検を参考にし詳細な地域安全マップを作成したい。



熊本地震で傷んだままの通学路(西木倉)

# Q熊本地震関連の災害復旧工事の進捗状況は

## A復旧期の最終年度であり、全力で取り組んでいる



森田 優二 議員

### 農業土木災害の進捗状況は

**井上農業振興課長** 実施件数471件・完了269件・未完了202件（未契約9件含む）未完了は、今年度の3月末完了で、施工監理を進めていく。未契約の9件は、現在設計の見直し7月入札予定。

**森田議員** 発災当時の査定漏れの進捗状況は。

**井上課長** 実施件数40件・完了2件・未完了38件である。未完了の38件は、今年度完了をめざし施工監理を進めていく。

**森田議員** 農家負担金については。

**井上課長** 28年災同様、農地3.4%・施設0.8%である。

### 土木災害の進捗状況は

**野口建設課長** 実施件数508件・完了367件・未完了141件。未了・繰越し案件については、今年度完了に向け業者へ指導している。

**森田議員** 工事の監理体制は適正か。

**野口課長** 受注者毎の受注工事一覧表を作成し、進捗管理を行い工事が遅れないように監理している。

### 災害公営住宅の進捗状況は

**島田復興課長** 7地区100戸を計画しているが、4地区48戸が完成。残り3地区についても今年度中完成予定。



旭町災害公営住宅

### 公共施設以外の進捗状況は

**藤野総務課長** 消防団詰所については9ヶ所で、1ヶ所が完成。1ヶ所が6月完成予定、7ヶ所が設計中。すべて今年度完了予定。その他、防災備蓄センターは改築中。

**森田議員** 1分団2班の詰所の工期はいつだったか。

**藤野課長** 当初9月30日、2回目12月21日、3回目3月22日である。

**森田議員** 12月の夜警には使える様、業者を指導していくと聞いていたが監理体制に問題はなかったのか。

**藤野課長** 打ち合わせはやっていた。



1分団2班の消防詰所

### 防災備蓄センターの入札は

**藤野課長** 1月18日だった。

**森田議員** 5月になって町民より工事の話があった。看板

が立ったのはいつか。

**藤野課長** 5月22日頃だったと思う。

**森田議員** 看板の確認はしたのか。正式な工事看板とは思えなかったが指導はしたのか。

**藤野課長** 電話連絡はした。

**森田議員** 書類関係は問題なかったか。

**藤野課長** 特に問題はなかった。

**森田議員** 工程会議は何回実施したか。

**藤野課長** 今まで2回。その他電話連絡を数回。

**森田議員** 確認だが最終工期は、10月31日でいいか。

**藤野課長** 10月31日である。終わるよう監理を徹底する。

**森田議員** 業者に対する職員の監理体制は問題ないのか。

**藤木町長** 適正な監理体制を行うよう職員指導を再度行いたい。

### 御船川左岸側の滝尾・御船地区の見直しは

**藤野課長** 御船地区は3丁目の町民憩の家を指定した。

**森田議員** 備蓄品の整備状況は。

**藤野課長** 現在10ヶ所にコンテナを設置し、備蓄品倉庫として整備した。

**森田議員** 今後はどう対応していくのか。

**藤木町長** 地域防災計画に基づき整備を行いたい。

## 報告第6号 専決処分報告について

**福永議員** 御船町税条例と国民健康保険条例の一部改正によって、どのような町民がどのような影響を受けるのか。

**上村税務課長** ふるさと納税については返礼品割合や返礼品の地場産品の基準等が変わった。

住宅ローンの控除が3年間延長された。個人住民税の一人親家庭における非課税範囲が135万円に引き上げられた。被災した住宅用地の固定資産税の特例措置が2年間延長された。軽自動車のグリーン特価税が令和2年度まで延長された。国民健康保険税の高額所得者の限度額が引き上げられた。国民健康保険税の低所得者軽減措置の収入要件が緩和された。

## 報告第7号 繰越明許費繰越計算書について

**田上忍議員** 都市計画マスタープラン改正、宅地耐震化事業についての説明を求める。

**野口建設課長** 都市計画マスタープランの見直しを行っているが、コストコ周辺の交通量解析調査を含み前渡金を差し引き5,464万円を繰り越している。一般財源は総額4,566万円となっている。熊本地震に伴う宅地耐震化災害復旧工事になる。大規模盛土工事が4本、拡充工事7本、計11本で2本竣工をしている。明許繰越事業については、年内竣工を目指して進めている。

**田上議員** 危険ブロック安全対策事業、防犯灯設置事業に

についての説明を求める。

**西本学校教育課長** 危険ブロック安全対策事業は御船小学校の北側の工事を行う。防犯灯設置事業については北園茶屋本線沿い等20箇所を行う。

**田上忍議員** 農地農業用施設災害復旧事業について説明を求める。

**井上農業振興課長** 28年災の繰越件数が202件、29年災が7件、30年災が3件、査定漏れの38件を含めた250件が繰り越しになっている。年度内の完了を目指している。

**福永議員** 繰越事業すべて年度内に完了するのか。

**坂本企画財政課長** 全てについて年度内の完了を予定している。

## 報告第8号 事故繰越し繰越計算書について

**福永議員** 事故繰越事業すべて年度内に完了するのか。

**坂本課長** 全てについて年度内に完了する。

**岩永議員** 工事の場所はどこか。

**井上課長** 農地用施設災害復旧事業は高山地区の溜池。

**野口課長** 災害復旧の公共土木災害復旧事業については、

川鳴向山線、北園有水線、五ヶ瀬鍾乳洞線等、河川は、大内川、吹野川、田畑川、座女木川、下梅木川となる。宅地耐震化事業については町内全域。

## 議案第2号 財産の取得について

**中城議員** 上高野地区の災害公営住宅建設が遅れた理由はなにか。

**島田復興課長** 土地取得に関して地権者との所有権移転手続きに時間を要したため。令和2年2月末の完成、3月の入居という予定は変わらない。

**田上忍議員** 木倉団地等と同じような設備か。入居者に対してカーテンやエアコン等をつける補助はあるのか。

**島田課長** 仕様についてはほぼ同じだが、戸建てとなる。転居費用の10万円と町営住宅の入居助成10万円の助成のみ予定している。

## 議案第3号 町道の路線認定について

**増田議員** 町道になったあとの道路管理等はどうなるのか。

**野口課長** 今回県道御船甲佐



町道牛ヶ瀬線

線の新しい道路に伴う旧道の町道認定となり、県道が完成するまでは県が管理し、県道完成後に町の管理に移管する。

**福永議員** これまでこのような町道認定に関しては、県道が完成したあとに認定していた。今回県道の工事完了を待たず町道認定する理由は。

**野口課長** 県の事務処理要領が改定されたため。

#### 議案第4号

#### 熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について

**福永議員** 合志市が抜けるということは新聞報道もされたが、町は費用対効果や必要性についてどのような検討をしたのか。

**藤野総務課長** 熊本県市町村総合事務組合については5つほど事業をおこなっているが、今回、加入市町村の住民を対象とした、交通事故に遭った場合の見舞金を給付するという交通災害共済金の給付に関する事務規約の改正になる。この事業は御船町の財政にとっても、町民にとっても有意な事業であると認識している。

**岩永議員** 脱退等を含め、検討の予定はあるか。

**藤木町長** 人口が少ない当町にとっては大変有利な制度でもあり、今後もこの保険に加入していきたい。

#### 議案第5号

#### 御船町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

**福永議員** 介護保険条例改正

によりどのような町民が、どのような影響を受けるのか。

**西橋福祉課長** この介護保険条例改定は令和元年10月の消費税率10%の引き上げに合わせた保険料率の非課税世帯における軽減強化であり、軽減割合を増やすものである。

#### 議案第6号

#### 御船町単独住宅管理条例の制定について

**中城議員** 単独住宅、町営住宅それぞれ何戸あるか。単独住宅の数について需要調査を行ったのか。町営住宅の適正数は今後検討していくのか。

**島田課長** 現在、既存の町営住宅が377戸、災害公営住宅が100戸建設の予定、木造単独住宅は66戸。今年度、町営住宅長寿化計画の策定予定としており、災害公営住宅と単独住宅、町営住宅を含めたところで計画を立てる予定。

**田上議員** 単独住宅と町営住宅の違いは。

**島田課長** 町営住宅は公営住宅法の規定による国の補助に係るもの、単独住宅は町が国の補助を受けることなく、単

独事業にて建設及び管理を行う賃貸住宅または他の関係機関から譲渡を受けた住宅。

**福永議員** 単独住宅は町営住宅と違い、入居条件等町が自由に設定できる。今回の条例は極めて一般的な条例となっているが、将来的に単独住宅をもっと町が自由に活用できるような条例改定を行う考えはあるか。

**島田課長** 今回の単独住宅においては、熊本地震による被災者の方の住まい再建の確保を図るということが第一の目的で、県から木造仮設住宅を無償で譲渡を受けているので、現時点で自由度の高い条例の検討は行わなかった。将来、その役目を終えたときには自由度の高い単独住宅の利活用の検討も必要。

**岩永議員** 条例は県が基準を示したのか。入居者の収入条件や家賃は町営住宅に比べてどうなっているか。

**島田課長** 単独住宅管理条例を制定するにあたり、熊本県とも事前協議した。その中で、熊本地震の復興基金を使えるような条文にしておくこと、社会资本整備交付金の活用ができ



単独住宅となる木造仮設住宅（牛ヶ瀬）

るようにしておくことなどという助言があった。被災他市町村でも同じような内容の条例だと思う。入居者の収入条件算定方法については公営住宅と同じ。家賃は公営住宅の約半額ほどとなっている。

**井藤議員** 単独住宅のメリット、デメリットをどう考えるか。単独住宅条例を、今後、既存の建物や施設、廃校になっているところなどに対して適用することは可能か。

**島田課長** 一般的に単独住宅の場合、国からの補助がないが、補助を受けずに独自で建てると町の自由度が増すというところが一番のメリットと考えている。議員提案内容については不可能ではないと思うので持ち帰って検討したい。

## 議案第7号

### 令和元年度御船町一般会計補正予算（第2号）について

## 歳入全体

### 災害関連の補正予算か

**福本議員** 今回の補正予算の金額は、主に災害関連に該当するののか。

**坂本課長** 企業誘致関係は、復興のシンボルと位置づけており災害関連と考えている。それ以外に、各団体の補助金等を今回の補正予算で計上している。

**井藤議員** 恐竜物品販売収入が450万円増額しているが根拠はなにか。

**沖社会教育課長** ゴールデンウィーク期間中の入場者数が、約5割程度の増となったためと思われる。

**中城議員** 財政調整基金確保の目標はどれぐらい予定する

ののか。

**坂本課長** 震災前の27年度末の12億6,000万円を確保したい。

**岩永議員** 民間ブロック塀の耐震化事業補助金の説明を。

**野口課長** 民間の危険ブロック塀安全確保支援補助金である。避難路や通学路に面する危険なブロック塀の撤去工事費用に対する補助である。対象は、ブロック塀が道路面から高さが80cm以上のもの、擁壁の上にあるブロック塀は60cm以上のもの、ブロック塀のほか煉瓦積み、石組みの塀が対象になる。補助の限度額は、20万円または撤去する塀の長さに1万2,000円を乗じて得た額のいずれか低い額が補助の対象。

## 議会費・総務費・民生費

### 移住ツアーとは

**宮川議員** 移住コーディネーター、お試し移住ツアーの説明を。

**坂本課長** 30年度事業で空き屋バンク、お試しハウスと、移住ウェブページを新設した。これを活用するために、移住コーディネーターを雇用し相談者へのきめ細かな対応を行い移住・定住の促進に結びつけたい。

お試し移住ツアーは福岡市近郊で移住を希望している非定期雇用の人を対象に移住体験ツアーに参加していただき、御船町の生活や職業を紹介するツアーを計画している。

### 「町イチ！村イチ！2019」

**井藤議員** 「町イチ！村イチ！2019」とは何か。

**坂本課長** 全国の町村が一堂に会して、特産品や観光資源などの宝を都会の人たちにアピールするためのイベント。御船町は特産品「いさぎ」を中心に出品したい。

**井藤議員** 御船の魅力を発信することで、観光の面や移住・定住を促進する上で大切なことだ。具体的なアピールの方法はどう考えているか。

**坂本課長** 企画財政課、商工観光課合同で行い、吉無田高原、星の森ヴィラのPRにつなげていきたい。御船の「いさぎ」は展示して一つ一つ説明する。同時にふるさと納税の仕組み、申込書を持って行って、御船町のPRをする。



「いさぎ」に認定された特産品

### 役場にエレベーター設置

**田上忍議員** エレベーター設置のスケジュールと取付場所はどうか。

**藤野課長** 場所は庁舎の西側。定員11名、積載量750kg。スケジュールは令和3年度までを検討している。

### 役場は庁舎内禁煙

**田上忍議員** 役場の喫煙室の間仕切り工事とは何か。敷地内禁煙にはしないのか。

**藤野課長** 7月1日から、健康増進法で喫煙が規制されるので、喫煙所を旧恐竜博物館横に設け、庁舎内禁煙とする。

受動喫煙を防止するうえでも敷地内禁煙が目指すところではあるが庁舎内禁煙とする。

## 婚活で3組の縁結び

**田上忍議員** 婚活事業の説明を。

**坂本課長** 御船ライオンズクラブが開催するカップリングパーティーに15万円を補助する。昨年度は男性14名、女性14名の参加があり3組が結ばれた。



## 2嘱託区の再編を検討

**田上忍議員** 嘱託区の再編はどの地区か。

**坂本課長** 三丁目、四丁目、五丁目を1嘱託区に。上迎町、下迎町を1嘱託区へ再編することを検討する。

嘱託区再編は、町も主体的に取り組んでいく。

## 町民憩の家

**田上忍議員** 草刈りの予算だが作業量は膨大になると思うが大丈夫か。

**西橋課長** シルバー人材の5名を8時間の8日間と見込んで計上している。7月、9月、12月、2月に草刈りを行う。

**田上忍議員** 休館の期間があったが水の安全確認はやっているか。

**西橋課長** 水質検査は実施し

ていない。今年度中に実施する。上水道での水道なので、安全であるが検査をしていく。

## 企業誘致委託とは

**中城議員** 企業誘致関連業務委託料、経済波及効果調査業務委託はどこに委託して何をやるのか。

**坂本課長** 毎年計上している企業誘致関係のアドバイザー。具体的には大型商業施設誘致を中心とした助言等の技術支援となる。随意契約として株式会社サンズに依頼している。基本的には御船IC東側が中心だが小池高山IC、上野吉無田ICも含め支援をお願いする。

## 新総合計画は12月上程

**福永議員** 総合計画の進捗状況はどうなっているか。

**坂本課長** 策定町民会議を3回開催し、審議会を3回開催した。現在、基本構想の骨子、基本計画の設定する仕様の考え方について固まっている段階。本年の12月議会への議案上程を予定している。

## 移住定住は

**福永議員** 移住・定住総合政策の周知方法は。

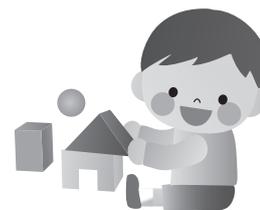
**坂本課長** 移住コーディネーターを雇用してどういう仕組みづくりがいいのか考えていきたい。またホームページで御船町のPRを考えていきたい。

## 幼児教育無償化

**福永議員** 幼児教育無償化の説明を。

**田中こども未来課長** 幼稚園、保育所、認定こども園等に通う3歳から5歳までの児童と、0歳から2歳までの児童は非

課税世帯が無償化となる。



## 衛生費・農林水産費・商工費

### 放置された森林の管理

**福永議員** 森林贈与税における、森林システム管理、一般業務、費用対効果等について説明を。

**井上課長** 対象は適切に経営管理されていない人工林のスギ・ヒノキの森林。森林所有者に意向があれば経営管理の委託手続きを行う。森林経営に適した森林は地域の林業経営者に再委託し、適さない森林は町が伐採を行う。財源は、森林環境譲与税。森林所有者は町の介在により安心して管理を任せられ、収益の確保もできるし、町は放置された森林の活用による地域の活性化や森林環境改善ができるので費用対効果が見込める。

**清水議員** 森林制度について、馬立区と五ヶ瀬区などが対象となると聞いたが、それ以外の地区もよいのか。

**井上課長** この制度は今年度から始まり、五ヶ瀬地区、馬立地区、赤松地区を本年度の事業対象地域とする。これから10カ年計画で水越、七滝、田代方面へと拡大していく。

### 若手農業者による商品開発

**田上忍議員** アイスクリームの補助金とは何か。

**井上課長** 若手農業者、農業

後継者、農業振興課で「御船町農産物産品開発協議会」をつくり商品開発等に当たってきた。今後はPRを行っていく。

### 深刻化する鳥獣害

**田上忍議員** 鳥獣害の防止対策はどうなっているか。

**井上課長** 国庫補助事業は、現在までは電気柵のみの補助だったが、今年度は御船山都鳥獣被害広域防止計画の見直しの時期なので令和2年度からワイヤーメッシュについても補助の対象となるよう計画を策定し、鳥獣被害の軽減に努めたい。国庫補助金事業の対象とならない農業者を支援する町の単独事業も制度及び補助率を拡充して、100万円増額した。ワイヤーメッシュも補助の対象とし補助率を50%に拡充した。1事業に対しての補助金も15万円を限度に設定した。

**岩永議員** イノシシ駆除謝金の対象はどこに出るのか。

**井上課長** 町内の駆除隊の3隊、24名の方が対象。

**岩永議員** 中山間地にとって、有害鳥獣の生息数が極端に増えて農作物被害が緊急の問題だということを指摘して

おく。

### 街なかギャラリーの破損

**福永議員** 街なかギャラリーが破損した原因は何か。補修はいつからいつまでか。

**作田課長** 地震の影響やイベント時の音響の振動が影響しているかもしれない。築215年経っているので老朽化もあると思う。7月下旬までには回復する予定。

### 精霊流しを町の文化財に

**福永議員** 精霊流しは300年以上続く伝統行事。町の無形文化財に指定できるのでは。

**作田課長** 精霊流しは県の三大精霊流しと言われており町の伝統として残していきたい。

### プレミアム商品券いよいよ

**福永議員** プレミアム商品券は誰がどれだけ受けることができるのか。

**作田課長** 低所得者子ども世帯が対象。商品券の販売は9月頃から12月までを予定。現在、販売店を募集中。観光課の窓口で受け付けをしている。2万5,000円が限度で町内の店舗のみで使える。

### 観光協会補助金、減額

**森田議員** 観光協会の補助金が60万円減額している理由は。

**作田課長** 観光協会の収入が増えているので補助金を減額して予算を調整した。

**森田議員** 大きい金額だが観光協会も納得の上か。

**作田課長** 観光協会には期待しており、町もしっかりと協力していきたい。財政が厳しいので納得が得られるよう進めたい。

### 緑の村をもっと使いやすく

**田上忍議員** 緑の村の繰出金の使い道は何か。

**作田課長** 星の森ヴィラの洗いやりの改修、オートキャンプ場の電気の引込工事、芝張りの工事費。また、常設テントの台を利用して新しいテントセットを作る予定。



吉無田高原星の森ヴィラ

**田上忍議員** 先日、マウンテンバイクの全国大会があった時、男子トイレの半分以上が使用困難だったが、それが今回の予算に入っていないのは大きな問題ではないか。

**作田課長** 予算要求したが見送られた。引き続き要望していく。

### 土木費・消防費・教育費

#### 小中学校のAED

**井藤議員** AEDの使用期限について、適切な管理が必要で



補助の対象となったワイヤーメッシュ柵

はないか。

**西本課長** 適正に管理していく。

### 消防団の装備

**宮川議員** 消防団の活動服新調の予算があるが、これまでの活動服はどうするのか。

**藤野課長** 今までのものは町の職員分に充当できないか検討している。

**藤野課長** 消防団員の安全を確保していく。

**森田議員** 消防団員のヘルメット・キャップ・ベスト30個の内容は。

**藤野課長** 新入団員用として予定している。来年度の新入団員用で今年度予算で準備。

**森田議員** 消防団員の服は、特殊な服なのか。

**藤野課長** 耐火も兼ねた服になる。

**田上忍議員** 九横道の委託料とは。

**野口課長** 工事用道路に係る用地測量委託料である。用地買収の財源は町の一般単独費という扱いとなる。

### 地方創生道整備交付金事業

**田上忍議員** 委託料・工事料・土地の購入費の3つの説明を。

**野口課長** 御船インター東側の企業誘致に絡む予算で業務委託費・工事請負費・道路用地の購入費である。

**田上忍議員** 道路拡張部分とは。

**野口課長** 八竜下高野線4mを11mに拡張、小坂八竜1号線4mを11mに拡張、小坂八竜線の1の4mを14mに拡張、小坂八竜線の2の4mを11mに拡張する。

**田上忍議員** コストコの為に町が道路を拡幅するのか。

**坂本課長** 地方創生道整備交付金を活用した町の道整備事業である。本年度は今回予算に約5億8,000万円の予算を計上している。

**福永議員** 事業の目的、波及効果について。

**坂本課長** 目的としては活力ある御船町を目指す。波及効果は直接・間接的に多くの効果が見込まれる。

**中城議員** 地方創生道整備交付金事業の工事はいつから始まるのか。

**野口課長** 予算承認後すぐ実施設計に移る。来年1月発注を予定している。

### 町営住宅の今後の計画

**田上忍議員** 町営住宅の解体についての説明を。

**島田課長** 牛ヶ瀬5戸、二丁目2戸、五丁目2戸、桜坂3戸、茂生寺2戸の計14戸を予定している。

解体した跡地は売却を検討

する。

**福永議員** 町営住宅の長寿命化計画はどの様な見直しを行うのか。

**島田課長** 全体的戸数の見直しを含めた計画そのものの見直しを進めていく。

### 防災行政無線について

**田上忍議員** 火災の場合はどこから放送するのか。

**藤野課長** 住宅火災については消防署から通報があり、その他林野火災等、消防団への要請があれば放送される。

### 英語検定チャレンジ事業

**福永議員** 中学校英語検定チャレンジ事業補助金とは。

**西本課長** 県・町・生徒の親がそれぞれ三分の一ずつ負担する事業で、県の補助は中学3年生のみを対象としている。

### 町の無形文化財とは

**福永議員** 町の無形文化財は何があるのか。

**沖課長** 若宮神社の通し物、古閑迫の寅舞などがある。

**清水議員** 田中憲一氏の絵を救う会助成金とは何か。

**沖課長** 御船町の遺産として関係団体と協議し今後の活用を考えていく。



故 岩田重成 議員

## お知らせ

岩田重成議員が7月4日早朝逝去されました。

岩田議員の6期20年に渡る議員活動に敬意を表すると共に心よりご冥福をお祈り申し上げます。

**略歴** 平成11年4月、御船町議会議員に初当選。平成31年4月に6期目の当選を果たし、約20年間議員として勤められる。この間、平成23年5月から平成27年4月まで御船町議会議長の職にあたられる。その他、上益城郡町村議会議長会会長や熊本県町村議会議長会副会長などの要職を歴任された。



**御船町に来て何年？**  
5年くらい。

**御船町に来たきっかけは？**  
仕事を探しているときに町内の友だちにいっしょに働こうと誘われて。市内からは少し遠いので引っこした。

**御船町の第1印象は？**  
ばあちゃんちがあつたので、子どもの頃よく来ていた。よくマインでお買い物したり、お散歩で山菜採りをしたりしていた。

**実際に暮らしてみて、どう？**  
住みやすい…かな。人が多すぎなくて子育てしやすい。

**御船町の良い所は？**  
人付き合いが市内より濃い。地域や保育園の人が、みんな仲良し！



矢野 <sup>なか</sup> 仲さん  
(西木倉)

**お子さんは将来、御船で暮らす？**

暮らすのかな…。御船町はお店が多いから買い物はしやすい。コストコも来るし、栄えてきているから、もっと医療面とかを子育て世帯に合わせていけば今の子ども達も暮らすんじゃないかな。中学生まで無償化とか。

**御船町がもっと良くできる所は？**

医療・福祉面。医療費の免除の制度があるけど、町内だけでも病院の窓口ですぐに免除を受けられるようになるようなると助かる。あとは、お年寄りの交通事故も心配。

**さうじいー言ー!**

毎朝、小学校の登校班に付き添ってくれる地域の方々のお陰で仕事に行けます。本当に、ありがとうございます！

## ご 報 告



### 藤川博和 議員

岩田議員逝去に伴い、令和元年7月12日藤川博和氏が御船町議会議員に繰り上げ当選されました。

## 議会の予定 8月

- 2日 九州中央自動車道建設促進期成会総会・決起大会
- 5日 全員協議会(予定)  
正副議長研修(県議長会主催)
- 11日 御船があ一つぱ祭り
- 20日 九州中央自動車道地方大会
- 23日 御船町甲佐町衛生施設組合議会定例会
- 26日 新議員研修(県議長会主催)  
御船地区衛生施設組合議会定例会
- 30日 上益城広域連合議会定例会

## 編集後記

議会広報をどれだけ多くの方々に読んでもらえるか。そのためにはどのような内容にしなければならぬのか、議会広報あおぞら21はまだまだ多くの課題を抱えています。平成から令和へと時代が移り変わった今、新たな広報委員長を迎え、既成概念にとらわれることなく、子どもにも、若者にも、手にとって読んでみたいと思っていただけのような広報作成を目指していきたいと思えます。広報をお読みいただいている皆様からのご意見、ご要望を是非議会広報委員会までお寄せください。

福永 啓

- 議会広報編集特別委員会
- 発行責任者 — 池田 浩二
  - 委員長 — 井藤はづき
  - 副委員長 — 田上 忍
  - 委員 — 福永 啓
  - 委員 — 森田 優二
  - 委員 — 田上 英司